
新宿区立花園小学校 学校だより

はなぞの

第331号 令和7年3月



花園小学校 HP



3月の生活目標
学校をきれいにしよう

「開校30周年に向けて」

校長 川崎 勝久

3月といえば桃の節句。桃の節句は中国から伝わった五節句の内の一つで、漢名では上巳の節句(じょうしのせっき)と言います。上巳の節句では、厄除けの力があると信じられてきた桃のお酒を飲んだようで、日本でも桃が災いを遠ざける力があると信じられ、3月3日は桃の花が咲く季節であったことから、桃の節句と呼ばれるようになったと言われています。残念ながら花園小学校には桃の木はありませんが、学校周辺の新宿御苑では梅の花を初めとして、多くの花が咲き始め、春を感じられる季節となってきました。

さて2024(令和6)年度も残すところ4週間となりました。6年生はもうすぐ卒業です。2月28日に行われた6年生を送る会では、下級生たちの感謝の気持ちがこもった出し物と、6年生がそれらにうれしそうに応えとともに、素晴らしい太鼓を披露する良い会になりました。

3月は、リレーのバトンゾーンの月に当たります。6年生が在校生に花園小学校伝統のバトンを渡すのです。6年生にとってバトンは重たかったかもしれません。バトンを持っているので、走りにくかったかもしれません。しかし本当によく学校を引っ張ってくれました。でも渡し終えたからといって安心しないで、しばらくは走り続けて在校生の後ろから応援してあげてください。そして中学生になっても小学校のことを忘れないで下さい。

引き継ぐのは5年生を中心とした在校生です。なかなか6年生のように速く走れないかもしれません。でも在校生のみなさんなら大丈夫です。バトンをしっかり受け取り、伝統を守り継いできてくれた6年生に「ありがとう」の感謝の気持ちをもって、前に向かって走って行って下さい。

花園小学校は、このようにして、良きバトンが綿々と繋がってきました。2025(令和7)年度は、花園小学校創立から30年が経過した節目の年にあたります。2026(令和8)年2月14日(土)の開校記念式典の日を中心に、子ども、保護者、地域の方々とこれまで続いてきた花園小学校の良さや伝統、これからの未来のことを考えていく1年にしたいと思います。

最後になりましたが、保護者・地域の皆様方には、本年度も、本校の教育活動にご理解とご協力いただき、ありがとうございました。来年度もよろしくお願いいたします。

2025(令和7)年度の1学期当初の主な予定等をお知らせいたします。

1 学期始業式・入学式 4月7日(月)
1 学期保護者会 4月15日(火)
個人面談 4月28日(月)～5月2日(金)
学校公開・学校説明会 6月12日(木)～14(土)
6 年日光移動教室 5月28日(水)～30日(金)
5 年女神湖移動教室 7月2日(水)～4日(金)

詳しい来年度の学校経営方針・行事予定等は4月の保護者会で説明致します。

地域で育つ子どもたち
～地域協働学校～

副校長 幸村 香代子

新宿区の小中学校は「地域協働学校」です。花園小学校も、地域協働学校運営協議会を設置し、学校運営に地域の方が参画して、地域に支えられた開かれた学校を目指しています。

花園小学校では、毎月1回、地域協働学校運営協議会を開催し、学校行事についての連絡や報告、地域資源を活用した学習についての相談、子どもたちの安全について等を、地域協働学校運営協議会委員と教職員が話し合い、情報を共有しています。先日、6年生は総合的な学習の時間「レッツ！トライ！弟子入り」(職場体験)を行いました。地域の様々な場所で「働くこと」を学ぶ姿は、まさに「地域で育つ」貴重な体験でした。

花園小学校は、昔も今もこれからも、地域と共に子どもたちの育ちを支えます。

はなぞの合唱団

今年度は15名でスタートしましたが、メンバーの転校で、現在13名で活動しています(毎年4月に3～6年生にメンバー募集をしています)。少人数ではありますが元気でパワーあふれる歌声が自慢です。”みんな仲良し”が大きな魅力です。

毎年、その年のメインになる歌を年歌を通して歌い、聴いていただいています。今年メインは、♪東京ブギウギ♪オーシャンゼリゼの2曲です。オリンピックイヤーにふさわしく、TOKYO2020～PARISへ！いろいろな場所でたくさんのみなさんに聴いていただきました。そしてまとめの3月2日は都庁前ステージで、東京マラソンのオープニング演奏をします。3万8千人を超えるランナーに歌声でエールを送ります。9日には四谷区民ホールの四谷ふれあい祭りに出演します。今年度最後のステージ、6年生とのお別れのステージです。どうぞみなさん、応援ご足をお運びください。

